



全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第2戦京都美山サイクルロードレース個人ロードタイムトライアル大会、第3戦京都美山サイクルロードレース大会

主催 美山サイクルロード実行委員会、日本学生自転車競技連盟
後援 南丹市教育委員会、京都新聞、エフエム京都、KBS 京都（予定）
特別協賛 サンボルト、Wielerschool Japan、CYCLE SEEDS
協賛 シマノ（予定）、前田製菓
支援協力 京都府警察本部・南丹警察署・京都中部広域消防組合園部消防署（予定）

Comunique No.2
2022年5月10日
大会総務委員長 石井 洋

1. 第2戦（京都美山サイクルロードレース個人ロードタイムトライアル大会）における自転車本体と機材についての制限について
第2戦（京都美山サイクルロードレース個人ロードタイムトライアル大会）の大会要項の特別規則第5条（参加者が使用する自転車本体と器材についての制限）については、すべてのクラスについて適用する。
（理由）翌日の第3戦（美山サイクルロードレース大会）と連続で出場する選手が多く、出場選手の自転車本体と機材の負担の軽減と公平性を担保するため。

【参考】第2戦特別規則

第5条 参加者が使用する自転車本体と器材についての制限
使用する自転車については、ディスクホイールの使用を禁止する。また、タイムトライアル専用バイクの使用も禁止する。また、エクステンションバーの取り付けについては、ノーマルなドロップハンドルバーの上部に付加するタイプのエクステンションバーのみ可とする。ステムごと交換するタイプのものは禁止する。

以上